外国人母子保健通訳セミナー

日本における外国人母子の健康支援のあり方
ーSDGs「すべての人に健康と福祉を」の視点からー

国際結婚や留学生家族の増加に伴い、金沢市でも出産や育児をする外国人が増えています。金沢国際交流財団では、令和3年度より乳幼児健診や赤ちゃん訪問に通訳ボランティアを派遣し、外国人市民が安心して子育てできる環境づくりに取り組んでいます。

今回、SDGsの目標の1つでもある「すべての人に健康と福祉を」の視点から、日本の外国人母子の健康支援における課題や通訳者に求められる役割などについてお話いただきます。

（講師はリモート出演となります）

開催日時 2023年8月19日(土)
13:30～15:00　講演
15:00～15:30　通訳活動の紹介

参加費 無料

定員 20名（応募多数時は抽選となります）

会場名 石川県国際交流センター4F　研修室4
金沢市本町1－5－3リファーレ4F

締め切り 8月6日(日)

講師

長崎県立大学教授
李　節子さん

●プロフィール
千葉大学看護学部卒業、助産師、1995年東京大学にて保健学博士号を取得。グローバルヘルス、リプロダクティブ・ヘルス／ライツ、日本における外国人の健康支援、フォレンジック看護等に関する研究を行っている。

お申込み 下記項目にご記入の上、FAX.076-220-2527 まで。
または、同内容をメールで、kief@kief.jpまでお申し込みください。

お名前	電話番号
メールアドレス	
ご住所	

（公財）金沢国際交流財団
〒920-0853　金沢市本町1－5－3
TEL.076-220-2522　FAX.076-220-2527
金沢国際交流財団　検索
http://www.kief.jp/